

平成24年12月10日（月）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成24年度第6回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成24年12月7日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、6件が対応方針（原案）のとおり了承されました。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価
URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、東京都庁記者クラブ
神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場
長野市政記者クラブ、長野市政記者会、静岡県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局	TEL. 048-601-3151（代表） 048-600-1329（夜間直通）
地方事業評価管理官	すぎざき みつよし 杉崎 光義（内線2118）
企画部技術企画官	しのはら くにひこ 篠原 邦彦（内線3126）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会 (平成24年度第6回)

議事概要

1. 日 時 平成24年12月7日(金) 10:00~12:30
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策室」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁 (東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授)

[委員]

楓 千里 ((株)JTBパブリッシング 執行役員ソリューション事業本部副本部長)

佐々木 淳 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)

清水 義彦 (群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン工学専攻教授)

鈴木 誠 (東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授)

高野 秀夫 (東京商工会議所常務理事)

堤 マサエ (山梨県立大学国際政策学部代社会学科教授)

笠 京子 (明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 森北、副局長 菱田、総務部長 青木、企画部長 石橋

建政部長 岡、河川部長 泊、道路部長 池田、用地部長 河井 他

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の河川事業5件、公園事業1件の概要説明。

2) 審議

- ・ 事務局より説明された再評価対応方針（原案）は、6件を対応方針（原案）のとおり、了承する。

<評価対象事業>

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針 (原案)	審議結果
河川	○	那珂川特定構造物改築事業 (JR水郡線橋梁及び水府橋架替)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		利根川総合水系環境整備事業 (鬼怒川環境整備)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		利根川総合水系環境整備事業 (小貝川環境整備)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		多摩川総合水系環境整備事業 (多摩川環境整備)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		富士川総合水系環境整備事業 (富士川環境整備)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
公園	○	国営アルプスあづみの公園	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業